

● 停電発生時の操作方法

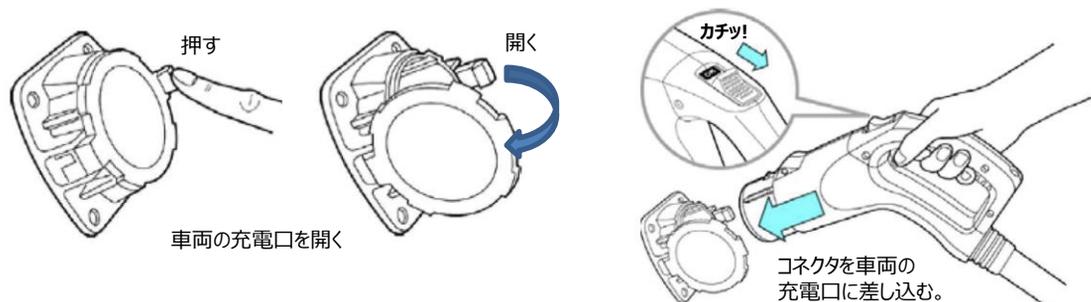
V2Hの機種を選択します。

ZHTP1580R

VCG-666CN7

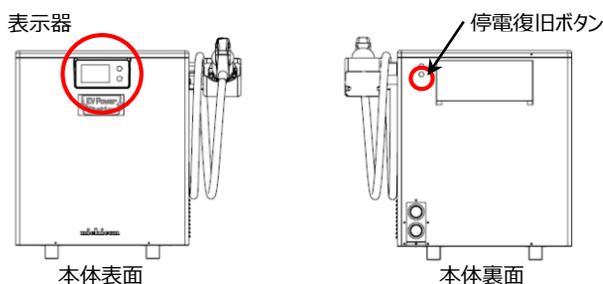
STEP 1 充電コネクタを車両に接続する。

車両のシフトをパーキング（P位置）にし、キーをOFFにして充電口を開きます。
コネクタを車両の充電口に差し込みます（「カチッ」と音がし「OK」の文字が見えるまで押し込んでください）。
※必ず車両が停止した状態で行ってください。

**STEP 2 本体の表示器で「手動操作」⇒「停電操作」⇒「給電開始」を選択する。**

本体表示器のホーム画面で「手動操作」にタッチ、次に「停電操作」をタッチし、「給電開始」をタッチします。

※停電後10分以上経過すると表示器からの操作ができなくなります。本体裏面の「停電復帰」ボタン（黄色）を、表示器に「準備完了しました」の表示が出るまで長押ししてください。



※系統への自動切換えを行っておくと復電時の操作が不要になります。

自動復電設定

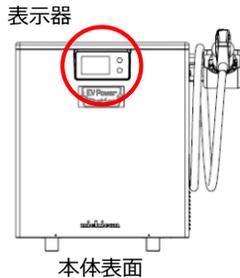
！ 注意

消費電力の大きい機器の同時使用は可能な限り控え、時間をずらしてご使用いただくことをお勧めします。

- ・電子レンジ：1,000～1,200W
- ・IHヒーター：1,000W
- ・掃除機：1,000W

本体の表示器で「手動操作」⇒「停電操作」⇒「自動復電設定」を選択する。

- ① 本体表示器のホーム画面で「手動操作」にタッチします。



「手動操作」をタッチ

- ② 「停電操作」にタッチします。



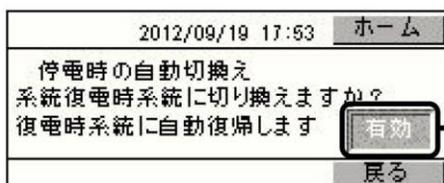
「停電操作」をタッチ

- ③ 「自動復電設定」にタッチします。



「自動復電設定」をタッチ

- ④ 「有効」にタッチします。
※復電した時点で自動的に
系統運転に切り替わります。

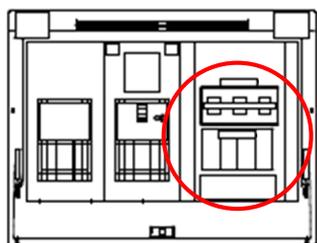
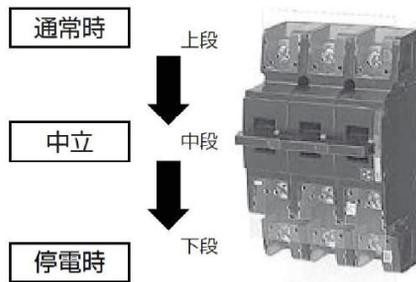


「有効」をタッチ

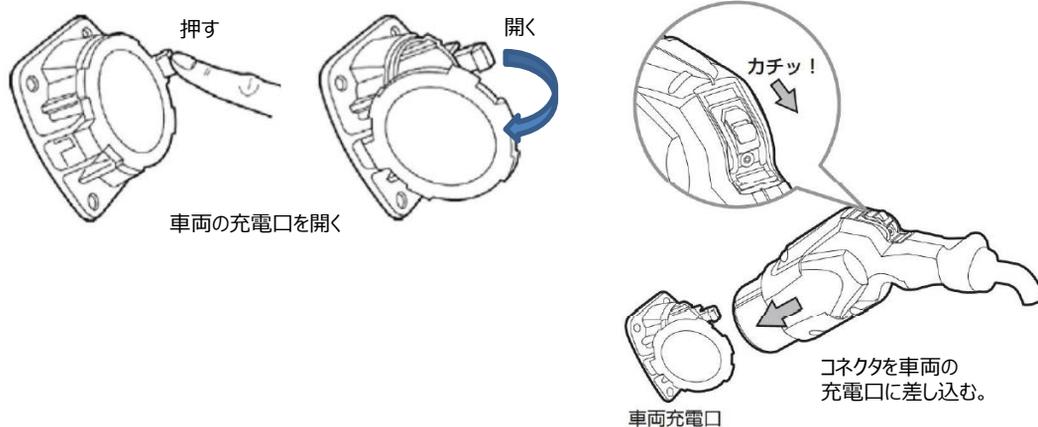
STEP 1 自立運転用の切り替えスイッチを「停電時」に切り替える。

蓄電池切替盤内にある自立運転用の切り替えスイッチを「停電時」位置に切り替えます。
※「通常時」位置から2段下が「停電時」位置です。必ず2段下げてください。

蓄電池切替盤

自立運転用の
切り替えスイッチ**STEP 2 充電コネクタを車両に接続する。**

車両のシフトをパーキング（P位置）にし、「POWER OFF」の状態充電口を開きます。
コネクタをEVの充電口に差し込みます（「カチッ」と音がするまで押し込んでください）。
※必ず車両が停止した状態で行ってください。

**STEP 3 車両に「12V電源ケーブル」を接続する。**

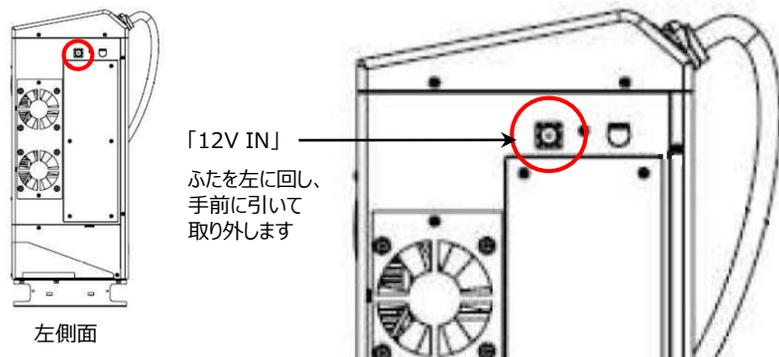
車両の電源ソケットに「12V電源ケーブル(付属品)」を接続し、車両のパワースイッチを「ACC(アクセサリ)」にします。「12V電源ケーブル」は車両のドアを閉じた状態で、窓から外に出します。
※車種によってはこの操作が不要なものもあります。詳しくは車両をお買い上げの販売店にお問い合わせください。



12V電源ケーブル(付属品)

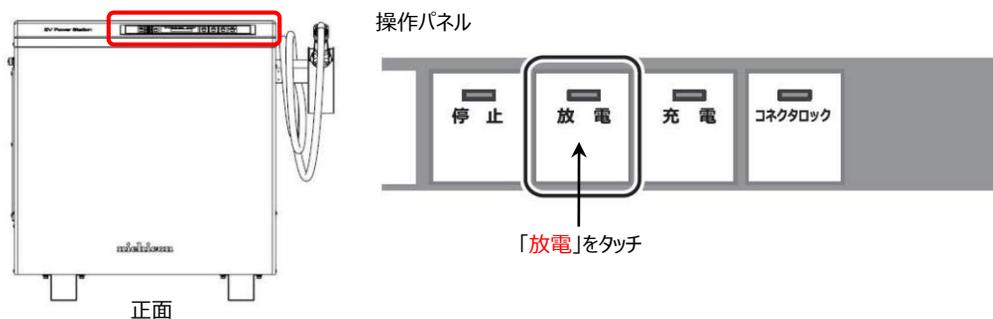
STEP 4 本体に「12V電源ケーブル」を接続する。

本体左側面の「12V IN」のふたを取り外し、「12V電源ケーブル」を接続します。

**STEP 5** 本体操作パネルの「放電」ボタンを選択する。

本体正面の「操作パネル」で「放電」をタッチします。数十秒後に「放電LED」が「点滅」から「点灯」になり、放電を開始します。

※「放電」にタッチした際に、全てのLEDが2回点滅する時は放電できない状態です。

**STEP 6** 車両のパワースイッチを「OFF」にする。

放電を確認したら、車両のパワースイッチを「ACC(アクセサリ)」から「OFF」にします。
※車両によってはパワースイッチを「OFF」にすると自立運転が停止するものがあります。その場合は「ACC(アクセサリ)」のままにしてください。詳しくは車両をお買い上げの販売店にお問い合わせください。